



基準日 2015年4月30日付

基準価額の推移



分配実績

第1期
(2014年12月18日)

0円

基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
5.67%	15.38%	18.14%	42.70%	36.11%

運用の特色

①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

ファンドのデータ

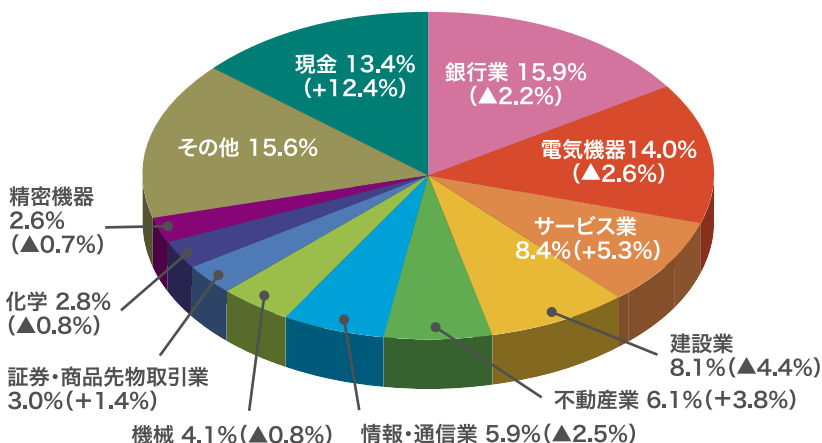
基準価額	13,611円
純資産総額	3,776百万円
受益権総口数	2,774百万口
顧客数	1,112人

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

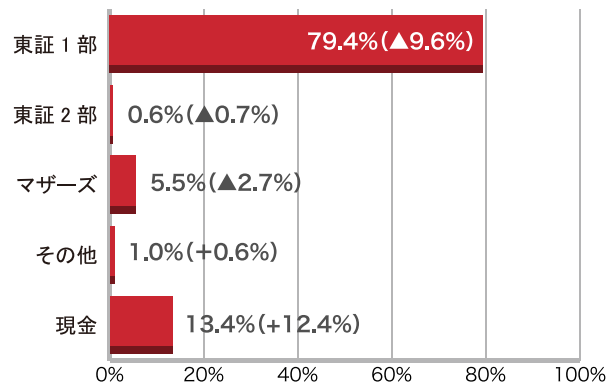
	当月末	前月末比
株式等	86.6%	▲12.4%
現金等	13.4%	+12.4%
構成銘柄	52社	±0社

基準日 2015年4月30日付

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

組入上位5銘柄

(2015年3月31日現在)

銘柄名	市場	業種	比率
三井住友フィナンシャルグループ	東証1部	銀行業	9.0%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	東証1部	銀行業	7.8%
日立製作所	東証1部	電気機器	4.4%
デンソー	東証1部	輸送用機器	3.7%
富士フィルムホールディングス	東証1部	化学	3.5%

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

組入上位5銘柄の紹介

(2015年3月31日現在)

銘柄名[コード]	概要
三井住友フィナンシャルグループ [8316]	3メガバンクの一角で、銀行業務を中心に、クレジットカード業務、リース業務、情報サービス業務、証券業務などのさまざまな金融サービスにかかわる事業を展開。経営方針は、最高の信頼を得られ世界に通じる金融グループを目指す。
三菱UFJフィナンシャル・グループ [8306]	国内最大の金融グループ。三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合により誕生。中長期で、世界に選ばれる信頼のグローバル金融グループを目指す。共有する価値観は「信頼・信用」、「プロフェッショナリズムとチームワーク」、「成長と挑戦」。
日立製作所 [6501]	2008年度の巨額赤字後、マネジメントの強力なリーダーシップで進められた構造改革で強靱な組織になり、収益体質も強化。「インフラとITをつないで、世の中を便利にする」をモットーに、グローバルでの展開を加速。重視する「ダイバーシティ」が、成長の大きな武器になる。
デンソー [6902]	1949年にトヨタ自動車から分離独立し「日本電装」として創業。自動車市場の拡大や自動車のモジュール化(複数の機能をまとめた部品にすること)などが追い風となる。今後の成長が期待される自動運転では、ソフトウェア開発に注力するとともに、技術力を武器に強みを発揮していく見込み。
富士フィルムホールディングス [4901]	主力事業だった写真フィルムの市場が急速に縮小するといった事業環境の激変を乗り越え、現在は「ヘルスケア」、「高機能材料」、「ドキュメント」、などの分野に事業構造を転換。創業からのフロンティア精神が受け継がれる。

II 市場概況

4月上旬は欧米株安の影響を受けて急落してスタートしたものの、ゆうちょ銀行や新規設定した株式投信からの資金流入期待などにより急上昇し、日経平均は15年ぶりにザラ場で2万円を突破しました。ただ中旬は本格化する決算発表への懸念やギリシャ債務不安の再燃などにより下落基調となりましたが、中国での金融緩和や業績の上方修正などが全体を押し上げ、日経平均は23日に月間最高値20252円を付けました。下旬は米失業保険申請件数の悪化やドル高を背景とした欧米株安などにより下落、さらに30日は米1-3月期実質GDPが市場予想を下回ったことや、日銀が追加緩和を見送ったことなどが嫌気され、大幅下落となりました。

詳細は以下の通りです。1日は欧米株安の影響を受けて急落し、日経平均は月間最安値18927円(ザラ場)を付けましたが、ゆうちょ銀行が株式投資比率を引き上げるという報道や大手証券グループが新規設定した投資信託からの資金流入期待などにより上昇に転じ、10日に日経平均は15年ぶりに一時2万円超えました。その後は本格化する決算発表に対する懸念や欧州でのギリシャ債務に対する不安の再燃などのマイナス材料により下落基調となりました。しかし19日に発表された中国人民銀行の預金準備率引き下げによる景気好転期待や、ソニーなど業績上方修正を好感した買いなどにより上昇基調に転換、日経平均は23日に月間最高値20252円(ザラ場)を付けました。月末にかけて米失業保険申請件数の悪化やドル高を背景とした欧米株安などにより調整局面に入り、30日は米1-3月期実質GDPが市場予想を下回ったことに加え、日銀が一部で期待されていた追加緩和を見送ったことなどが嫌気され、大幅な下落となりました。

主な株式指数をリターン順に見ると、日経JASDAQ平均(+3.59%)、東証マザーズ指数(+3.46%)、TOPIX(+3.22%)、東証2部(+2.14%)、JASDAQ指数(+1.93%)、日経平均株価(+1.63%)となりました。TOPIX規模別では、コア30(+5.13%)、ラージ70(+2.68%)、スモール(+2.21%)、ミッド400(+1.80%)となりました。TOPIX業種別株価指数のリターン上位3位は、鉱業(+13.22%)、石油・石炭製品(+11.09%)、パルプ・紙(+10.76%)でした。同下位3位は、金属製品(▲2.13%)、医薬品(▲1.19%)、精密機器(▲1.02%)でした。なお33業種のうち27業種が上昇しています。

II 運用状況

◎4月末のポートフォリオ

株式等組入比率は86.6%(前月末比▲12.4%)に引き下げており、逆にキャッシュ比率は13.4%(同+12.4%)に引き上げています。市場別構成比率では、東証1部79.4%(同▲9.6%)、東証マザーズ5.5%(同▲2.7%)などとなっています。業種別では、前月に引き続きトップは銀行業(当月末組入比率15.9%)、次いで電気機器(同14.0%)、サービス業(同8.4%)となりました。組入銘柄数は前月末と同様の52銘柄となっています。

◎4月の投資行動

株式等組入比率について、月初から22日までは概ね98%~99%程度で推移させ、日経平均が月間最高値を付けた23日以降は組入比率を月末にかけて引き下げました。業種別では、中旬から下旬にかけて建設業(前月末比▲4.4%)や卸売業(同▲3.9%)などの組入比率を引き下げ、サービス業(同+5.3%)や不動産業(同+3.8%)などの組入比率を引き上げました。

◎4月のファンド月間リターン

4月末の基準価額は13611円(3月末12881円)、ファンドの月間リターンは5.67%の上昇となりました。当ファンドにベンチマークはありませんが、ご参考としてTOPIXは3.22%の上昇となっています。当ファンドのリターンにプラス寄与した主な業種は、銀行業、建設業、電気機器などです。銀行業が最大のプラス寄与となった要因は、業種別組入比率を高位(前月末18.1%→当月末15.9%)にしていたこと、及び銀行業株価指数が10.69%の大幅上昇となったことによるものです。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

2015年5月8日 運用部長 糸島 孝俊

メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
4月3日	日経新聞	(スクランブル)自社株買い銘柄 明暗 成長戦略欠けば効果薄く で糸島がコメントしました
4月6日	日経電子版	マネー底流潮流「仕切り直しの日経平均2万円 残った波乱の芽」 で伊井がコメントしました
4月6日	日経CNBC	「日経ヴェリタストーク」に渋澤が出演しました
4月10日	日経CNBC	「夜エクスプレス」"15年ぶり2万円"の先を読むに糸島が出演しました
4月12日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言「異次元緩和がもたらす弊害」
4月13日	日経DUAL	渋澤健 チェンジメーカーの7つの感情第4回で 一橋大学大学院商学研究科 教授クリスティーナ・アメージャンさんとの対談が掲載されました
4月23日	日経新聞	17面(銘柄診断)「三菱UFJ 一時、6年半ぶり高値 業績期待、新中計に注目」で糸島がコメントしました
4月23日	STOCK VOICE	「マーケット解説」に糸島が出演しました
4月23日	GoodWay	コモンズ6周年イベントの様子を取材いただきました
4月24日	Financial Standard	現役ファンドマネージャー糸島孝俊氏インタビュー(第1回)で糸島を紹介いただきました
4月30日	日本証券新聞	コモンズ6周年イベントの様子を取材いただきました

セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所	
コモンズ6周年記念イベント	5月30日(土)	13:00~16:00	大阪府大阪市(日本綿業会館)	
	5月31日(日)	9:30~12:00	愛知県名古屋(ウイングあいち)	
はじめてのコモンズ~はじめて編~	5月27日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月10日(水)	19:00~21:00		
はじめてのコモンズ~投資ビギナーズ編~	5月19日(火)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月12日(金)	10:30~12:00		
	6月23日(火)	13:30~15:00		
パパとママのためのこどもトラストセミナー	5月15日(金)	10:30~12:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月25日(木)	13:30~15:00		
「コモンズ30ファンド」「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明会	5月16日(土)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月13日(土)			
くつろぎBAR	5月20日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月17日(水)			
コモンズまなび塾 「はじめて学ぶ 投資信託」 DAY1~3	DAY1	4月14日(火)	16:00~17:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		6月16日(火)	14:00~16:00	
	DAY2	5月12日(火)	16:00~17:30	
		7月7日(火)	14:00~16:00	
	DAY3	6月9日(火)	16:00~17:30	
		7月21日(火)	14:00~16:00	
若者・女性向け 「これからの日本のために財政を考える」ワークショップ	6月8日(月)	19:00~21:00	東京都新宿区(神楽サロン)	
こどもトラストセミナー withACE (世界の子どもを児童労働から守る NGO)	6月14日(日)	午前の部 午後の部	東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターにお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)	■メール
	03-3221-8730	commons-call@commons30.jp
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。</p> <p>◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会</p> <p>コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>